



燕市の全国学力・学習状況調査の結果を公表します

－ 小学校の平均正答率は県と同程度 －

本年 4月 18日に実施された全国学力・学習状況調査における燕市立小・中学校の結果がまとまりましたので公表します。なお、燕市のホームページでも公表しています。

知

■ 小学校の平均正答率は県平均と同程度

- ・ 小学校：国語、算数ともに県平均と同程度でした。
- ・ 中学校：県平均を上回る教科はありませんでした。

<参照 別冊 P1>

■ 「授業がよく分かる」の割合が全国より高い

- ・ 小学校：国語、算数ともに全国を上回り、県と同程度でした。
- ・ 中学校：国語、数学ともに全国、県を上回り、英語は全国を上回り、県と同程度でした。

<参照 別冊 P4、5、8、9、11>

■ 家庭学習の時間が、小中ともに全国を上回った

「学校の授業時間以外に、普段、1日当たり1時間以上勉強する」という児童生徒の割合は、

- ・ 小学校：県を若干下回り、全国と同程度でした。
- ・ 中学校：全国、県を上回りました。

<参照 別冊 P12、13>

徳

■ 児童生徒の豊かな心が育まれている

- ・ 「学校の規則を守っている」「人の役に立つ人間になりたい」という児童生徒の割合は、全国を上回りました。

<参照 別冊 P14～P17>

体

■ 児童生徒の規則正しい生活習慣の定着が図られている

- ・ 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」という児童生徒の割合は、全国を上回りました。

<参照 別冊 P18～P23>



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：小池
電話：0256-77-8191（直通）



「あすチャレ！スクール2019」を開催

－ パラスポーツ体験を通して「明日へのチャレンジ」について考えます －

シドニーパラリンピック男子車いすバスケットボール日本代表キャプテンの根木慎志さんとパラリンピック夏冬合わせて5回出場しているマルチアスリートの加藤正さんを講師にお迎えし、今年度もパラスポーツ体験型授業「あすチャレ！スクール2019」を市内小中学校5校で開催します。また、教職員向けの研修も行います。パラアスリートと共にスポーツを体験したり、体験談を聞いたりすることで、人間の多様性や強さを学ぶとともに、東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成を図ります。

【あすチャレ！スクール2019の概要】

1.開催日：10月7日（月）～10月11日（金）

2.日時/会場/対象/講師

10月7日（月）	13:55～15:25	分水北小学校 3～6年生（77名）	根木様
10月8日（火）	9:30～11:00	小池小学校 1～6年生（290名）	根木様
10月9日（水）	10:35～12:10	粟生津小学校 4～6年生（54名）	加藤様
10月10日（木）	9:30～11:00	燕南小学校 1～6年生（235名）	根木様
	15:00～16:30	教職員研修会 燕南小学校	
10月11日（金）	10:30～12:00	分水中学校 1～3年生（358名）	根木様

3.内容 第1部 実演

- ①車いすバスケットボールデモンストレーション
- ②車いすバスケットボール体験

第2部 講話

講師 根木 慎志（ねぎ しんじ）様・加藤 正（かとう ただし）様

内容 他者のことを自分ごととして考える心や可能性に挑戦する勇気をもつことの大切さについて、自身の体験をもとに講演。

<根木様プロフィール>

岡山県生まれ。高校3年生の時、突然の交通事故で脊髄を損傷。シドニーパラリンピックでは、男子車いすバスケットボール日本代表キャプテンを務める。アスリートネットワーク副理事長、日本パラリンピアンズ協会副会長も務める。

<加藤様プロフィール>

長野県生まれ。小学2年生の時、骨肉腫により左脚大腿部から切断。ソウルパラリンピック（競泳）、リレハンメル冬季パラリンピック（アイススレッジスピードレース）、長野冬季パラリンピック（アイススレッジスピードレース 500m・1500m銀メダル、1000m銅メダル）、長野・ソルトレイクシティ・トリノ冬季パラリンピック（アイススレッジホッケー）に出場。現在も現役アスリートとしてマルチに活動している。

4.主催：日本財団パラリンピックサポートセンター



本件についてのお問い合わせ先
 教育委員会 学校教育課：五十嵐
 電話：0256-77-8191（直通）